

シャッター用タイマーユニット

施工要領書

このたびは、弊社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立ておよび取り付けには、この要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。
この要領書には電気工事に関する事項も記載されていますので、必ず電気工事店様へお渡しください。

本書には、シャッター用タイマーユニットの固有な事項のみを記載しています。
タイマーユニット以外の事項については、シャッター本体ならびに操作ユニットの
施工要領書をご確認ください。

組み立て・取り付け上の注意事項

●ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。

- ① 指定の部品およびオプション品以外は、使用しないでください。
- ② ねじ止め箇所は、指定してあるねじを全て確実に止めてください。
- ③ 窓シャッター以外への転用および改造は行なわないでください。
- ④ **電気配線工事は電気工事士の資格が必要です**ので、必ず電気工事店様へご依頼ください。
- ⑤ 本品は高温・多湿や直射日光の当たる場所への設置はお避けください。
- ⑥ 本品にラジオやテレビを近づけると雑音ができる場合があります。
- ⑦ 取り付け、配線工事完了後、通電確認を行ない、商品が正しく作動することを確認してください。
- ⑧ 引渡し前に清掃を行ない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。

梱包内容

- ・開梱時に種類と数量を確認してください。（部品袋の内容にもご注意ください）
- ・商品に破損や異常がないか確認してください。
- ・万一商品に破損や異常がある場合、または部品が不足している場合には、販売店または弊社までご連絡ください。

標準部品

■アルミ電動シャッター用
・タイマーユニット(ETA)

区分	品 種	数量
部品	フィルターユニット	1
	タイマーコントローラー	1
	HA端子用接続コード(L=500mm)	1
	化粧プレート(2連サイズ)	1
	施工要領書	1
	取り扱い説明書	1

■スチール電動シャッター用
・操作ユニットタイマー付(ETB)

区分	品 種	数量
部品	操作ユニット(タイマー用フィルター付)	1
	タイマーコントローラー	1
	HA端子用接続コード(L=150mm)	1
	化粧プレート(2連サイズ)	1
	施工要領書	1
	取り扱い説明書	1

※埋め込みボックスを使用する場合は、市販の深型2個用スイッチボックスを使用してください。

※シャッター1台（壁スイッチ1個）にタイマーコントローラー1個の接続です。
1つのタイマーコントローラーで複数のシャッター作動はできません。

※壁スイッチとの接続時に付属のHA端子用接続コードを使用します。

結線要領

タイマーコントローラー取り付け・通電時に表示カバーをはずし、別紙のリセット作業をしてください。

- 結線方法は、図の接続位置に付属の接続コードで操作スイッチフィルターとタイマーコントローラーを結線した後に、フィルターへAC100V電源線を接続してください。

接続方法は、接続する操作スイッチの種類によって同梱されているHA端子用接続コードが異なります。操作スイッチの種別を確認した上で正しい接続方法で結線してください。

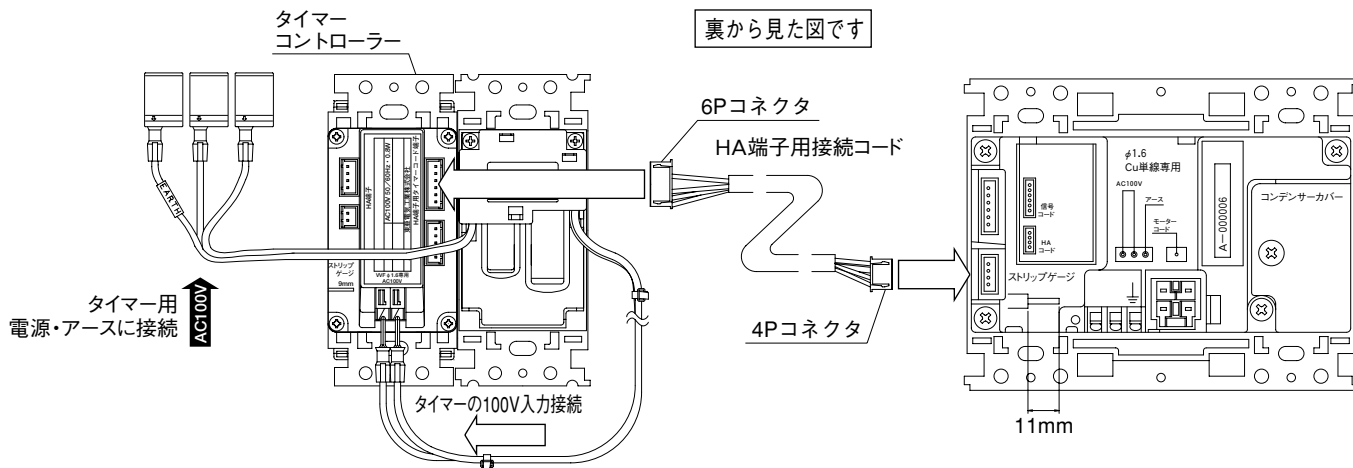
※アルミ電動シャッターの場合、シャッターの操作ユニットは標準品を使用します。最初に、本体に同梱の施工要領書を参照して本体と操作ユニットを結線してください。

(図のように、フィルターユニットとタイマーコントローラー・操作ユニットを接続してください)

- ※アルミ電動タイプの場合、HA端子用接続コードの長さ(500mm)に気を付けてタイマーコントローラーおよび操作スイッチの配置をしてください。

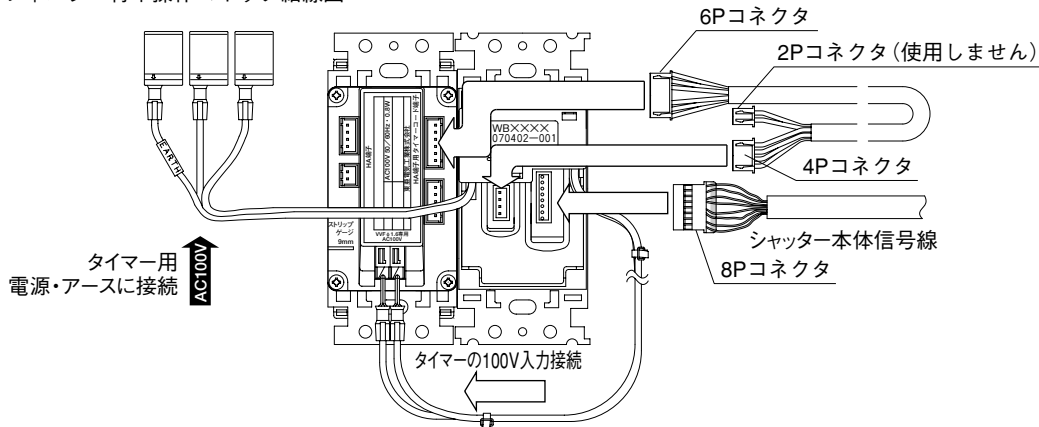
■アルミスリットシャッター用

タイマー+フィルター付+操作スイッチ結線図



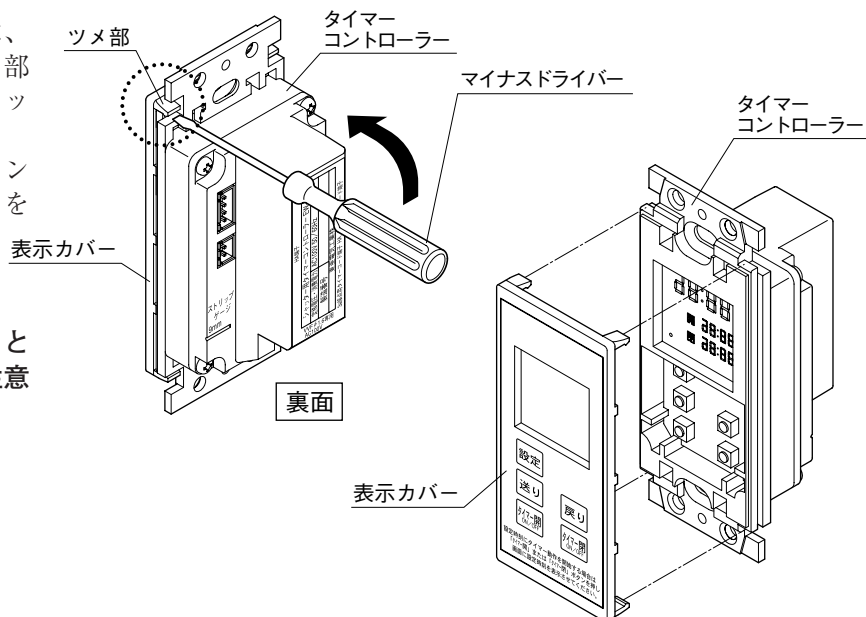
■スチールシャッター用

タイマー+フィルター付+操作スイッチ結線図



取り付け

- タイマーコントローラーの取り付け時は、右図のようにマイナスドライバーでツメ部を起こして表示カバーを外してからスイッチボックスへ固定してください。シャッター側操作スイッチとタイマーコントローラー取り付け後に、化粧プレートを取り付けてください。



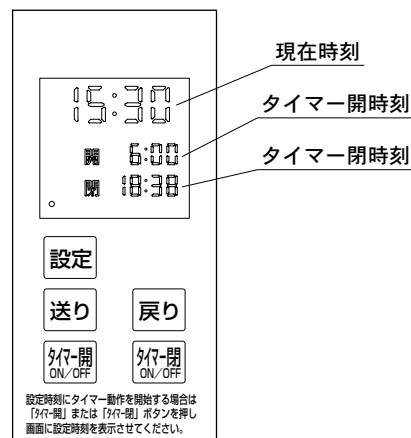
- ※表示カバーを外す際に、無理に引っ張るとツメ部が折れる場合がありますのでご注意ください。

タイマーコントローラーの時刻設定、操作方法と作動確認

タイマーコントローラー取り付け後に以下の内容で時刻設定と作動確認を行なってください。

現在時刻およびタイマー開時刻、タイマー閉時刻の設定方法

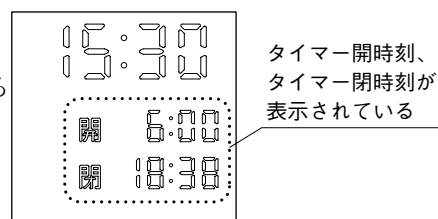
- ① **設定** ボタンを1回押すと現在時刻表示が点滅し、現在時刻の設定（修正）が可能な状態になります。
 - ② **送り** ボタンまたは **戻り** ボタンを押して、現在時刻の設定（修正）をします。設定（修正）をしない場合は、**送り** ボタン、**戻り** ボタンを押さずに③に進んでください。
 - ③ **設定** ボタンを1回押すと現在時刻表示が点滅から点灯に変わり、現在時刻の設定（修正）が完了します。また、同時にタイマー開時刻表示が点滅し、タイマー開時刻の設定（修正）が可能な状態になります。
 - ④ タイマー開時刻表示が点滅している状態で、**送り** ボタンまたは **戻り** ボタンを押してタイマー開時刻の設定（修正）をします。設定（修正）をしない場合は、**送り** ボタン、**戻り** ボタンを押さずに⑤に進んでください。
 - ⑤ **設定** ボタンを1回押すと、タイマー開時刻表示が点滅から点灯に変わり、タイマー開時刻設定（修正）が完了します。また、同時にタイマー閉時刻表示が点滅し、タイマー閉時刻の設定（修正）が可能な状態になります。
 - ⑥ タイマー閉時刻表示が点滅している状態で **送り** ボタンまたは **戻り** ボタンを押して、タイマー閉時刻の設定（修正）をします。設定（修正）をしない場合は **送り** ボタン、**戻り** ボタンを押さずに⑦に進んでください。
 - ⑦ **設定** ボタンを1回押すと、タイマー閉時刻設定（修正）が完了し、全ての設定が完了となります。
- ※ **設定** ボタンを1回押すごとに、現在時刻設定⇒タイマー開時刻設定⇒タイマー閉時刻設定⇒通常状態を繰り返します。各時刻設定状態では、**送り** ボタン **戻り** ボタンを押した場合のみ設定時刻が変わります。誤って **設定** ボタンを押した場合は、各時刻表示が通常状態（表示点灯状態）に戻るまで **設定** ボタンのみを押して復帰させてください。
- ※各時刻の設定時の **送り** ボタンまたは **戻り** ボタン操作で、ボタンを押し続けた状態にすると高速で表示時刻が送りまたは戻り状態となります。1分単位で微調整する場合は、ボタン操作を1回ずつ押してください。
- ※各時刻の設定状態（表示点滅状態）で10秒以上ボタン操作がない場合は、通常状態（表示点灯状態）に戻ります。その場合は、設定状態（表示点滅状態）で画面表示されていた時刻がそのまま記憶されます。



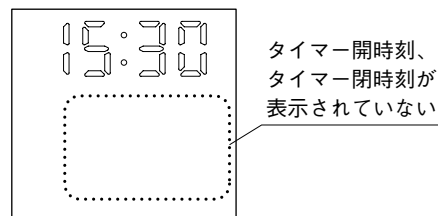
タイマーコントローラーの操作方法

- ① 現在時刻およびタイマー開時刻、タイマー閉時刻設定方法の要領で、タイマー開時刻とタイマー閉時刻をセットします。
 - ② 開操作 **タイマー開** ボタンを押して、画面にタイマー開時刻が表示されていることを確認します。
タイマー開時刻が画面に表示されている場合、設定されたタイマー開時刻にシャッターは開作動します。
 - ③ 閉操作 **タイマー閉** ボタンを押して、画面にタイマー閉時刻が表示されていることを確認します。
タイマー閉時刻が画面に表示されている場合、設定されたタイマー閉時刻にシャッターは閉作動します。
- ※タイマーによるシャッター作動を行なわない場合は、**タイマー開** または **タイマー閉** ボタンを押して、画面にタイマー開時刻またはタイマー閉時刻の表示が出ていない状態にしてください。
- ※メルフィーナスチール電動タイプ、メルフィーナルミ電動タイプは、操作スイッチの作動中ランプ点滅・ロックランプ点滅または作動中ランプとロックランプが同時に点滅している状態ではタイマーコントローラーによるシャッター作動はできません。操作スイッチの作動中ランプ点滅・ロックランプ点滅または作動中ランプとロックランプが同時に点滅していないことを確認して、ご使用ください。
- ※シャッターが全開または半開状態の場合は、タイマーの開作動はできません。シャッターが半開状態の場合は、タイマー閉時刻のみ閉作動します。シャッターが全閉状態の場合は、タイマーの閉作動ができません。

タイマーが作動する状態



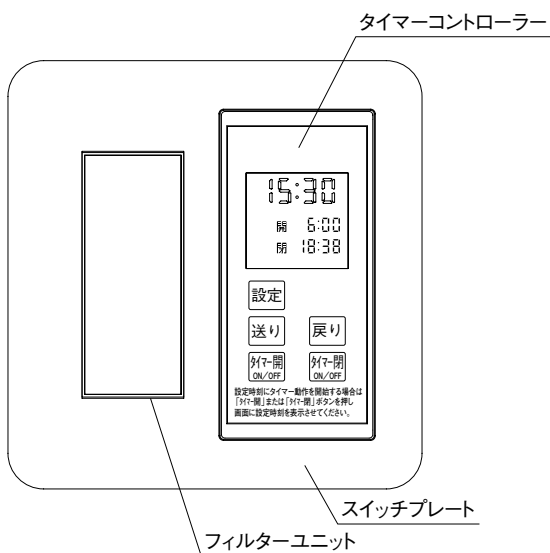
タイマーが作動しない状態



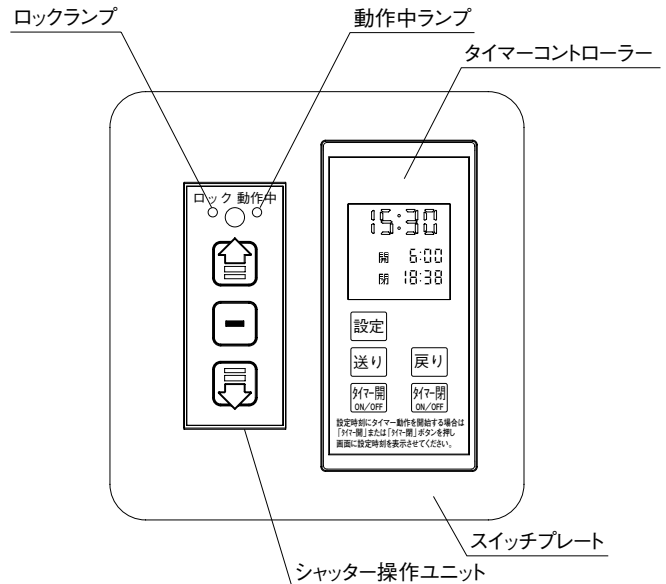
タイマーコントローラーの作動確認方法

- ① 「現在時刻およびタイマー開時刻、タイマー閉時刻の設定方法」の手順に従って、任意に開時刻および閉時刻を設定してください。チェック
 時刻・タイマー設定ができましたか?.....
 - ② 「タイマーコントローラーの操作方法」の手順に従ってタイマー開時刻、タイマー閉時刻を画面に表示させてください。チェック
 タイマーセット後、作動しましたか?.....
 - ③ 設定した時刻にシャッターが作動することを確認してください。
- ※シャッターが作動しない場合は、シャッター操作スイッチとタイマーコントローラーの結線状態を確認し「タイマーコントローラーの操作方法」の記載内容をもう一度お読みいただき、シャッターの状態によるタイマーコントローラー作動有無を確認した後に再度作動確認を行なってください。

■アルミ・スチール電動用単体タイプの場合 [例:メルフィーナアルミ電動タイプの場合]

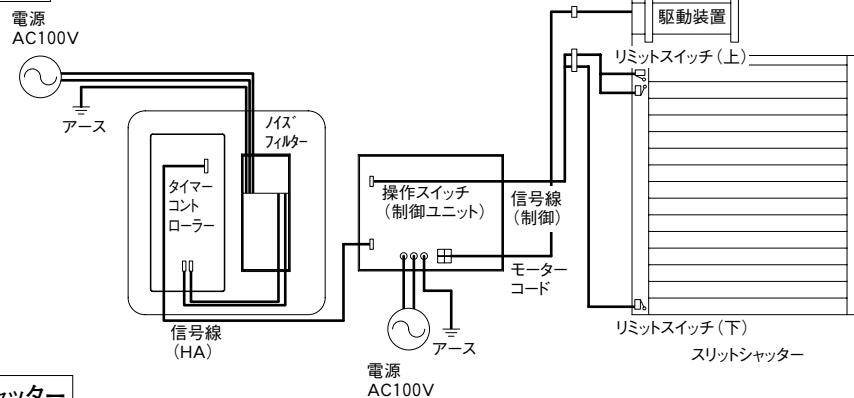


■スチール電動中機能操作ユニット組み合わせタイプの場合 [例:メルフィーナスチール電動タイプの場合]

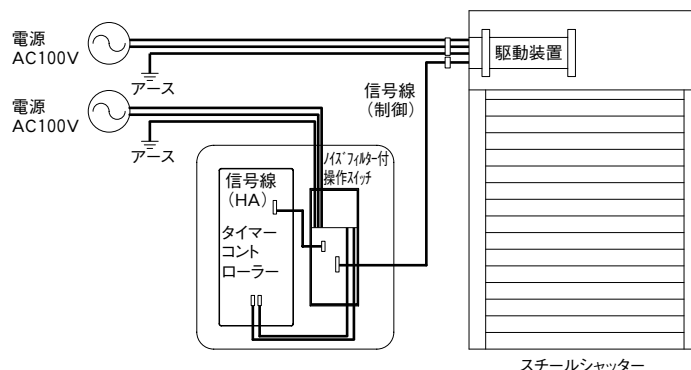


※アルミ・スチール電動用単体タイプの場合、シャッター操作スイッチは別体となります。

配線図:アルミ電動シャッター



配線図:スチール電動シャッター



シャッター用タイマーユニット

お客様用保存版
取り扱い説明書

このたびは、弊社の商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を正しく安全にご使用いただくために、この取り扱い説明書をよくお読みください。

この取り扱い説明書は、いつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

目次

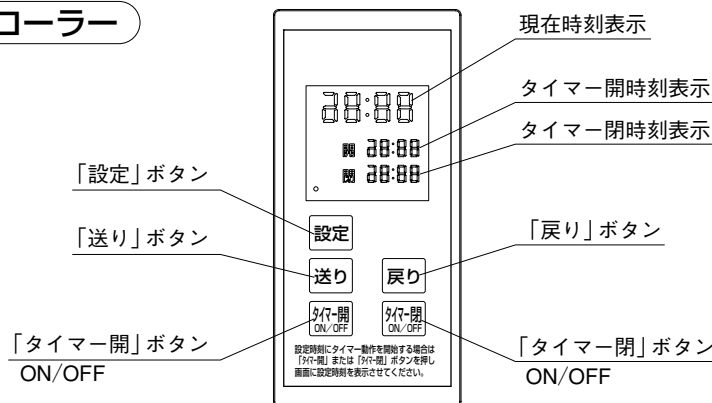
1. 各部の名称	P. 1
2. ご使用上の注意事項	P. 1
3. 操作方法	P. 2
4. 定格・仕様	P. 3
5. 保守点検について	P. 3
6. 修理依頼について	P. 3
7. 商品保証について	P. 4

販売店・工事店様へ

この説明書は、施工後、必ずお客様へお渡しください。

1. 各部の名称

タイマーコントローラー



2. ご使用上のお願い

タイマーコントローラーのボタン操作を鋭利なもので操作したり、濡れた手で操作しないでください。感電、漏電、火災等の事故や故障の元となります。

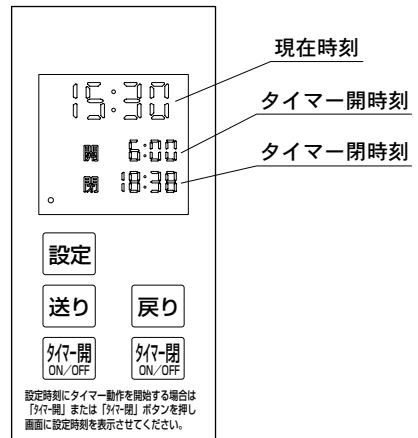
- シャッター用タイマーユニットは、ユニットのタイマーコントローラー部のボタン操作で使用します。操作方法は、本取り扱い説明書に記載されている「タイマーコントローラーの時刻設定方法」ならびに「タイマーコントローラーの操作方法」を参照ください。
- タイマーで自動運転する商品です。開閉位置に障害物などないか確認してご使用してください。
- 自動運転中に下を通らないでください。手や足を挟まれるおそれがあります。
- 凍結する時期には、タイマー運転を避けてください。無理な操作は故障につながる場合があります。
- 本商品は操作するユニットではありません。操作ユニットのスイッチにて操作をお願いします。

3. 操作方法

タイマーコントローラーの時刻設定方法

現在時刻およびタイマー開時刻、タイマー閉時刻の設定方法

- ① **設定** ボタンを1回押すと現在時刻表示が点滅し、現在時刻の設定（修正）が可能になります。
- ② **送り** ボタンまたは**戻り** ボタンを押して、現在時刻の設定（修正）をします。設定（修正）をしない場合は、**送り** ボタン、**戻り** ボタンを押さずに③に進んでください。
- ③ **設定** ボタンを1回押すと現在時刻表示が点滅から点灯に変わり、現在時刻の設定（修正）が完了します。また、同時にタイマー開時刻表示が点滅し、タイマー開時刻の設定（修正）が可能になります。
- ④ タイマー開時刻表示が点滅している状態で、**送り** ボタンまたは**戻り** ボタンを押してタイマー開時刻の設定（修正）をします。設定（修正）をしない場合は、**送り** ボタン、**戻り** ボタンを押さずに⑤に進んでください。
- ⑤ **設定** ボタンを1回押すと、タイマー開時刻表示が点滅から点灯に変わり、タイマー開時刻設定（修正）が完了します。また、同時にタイマー閉時刻表示が点滅し、タイマー閉時刻の設定（修正）が可能になります。
- ⑥ タイマー閉時刻表示が点滅している状態で**送り** ボタンまたは**戻り** ボタンを押して、タイマー閉時刻の設定（修正）をします。設定（修正）をしない場合は**送り** ボタン、**戻り** ボタンを押さずに⑦に進んでください。
- ⑦ **設定** ボタンを1回押すと、タイマー閉時刻設定（修正）が完了し、全ての設定が完了となります。



設定時刻にタイマー動作を開始する場合は「タイ開」または「タイ閉」ボタンを押し画面に設定時刻を表示させてください。

※ **設定** ボタンを1回押すごとに、現在時刻設定⇒タイマー開時刻設定⇒タイマー閉時刻設定⇒通常状態を繰り返します。各時刻設定状態では、**送り** ボタン **戻り** ボタンを押した場合のみ設定時刻が変わります。誤って**設定** ボタンを押した場合は、各時刻表示が通常状態（表示点灯状態）に戻るまで**設定** ボタンのみを押して復帰させてください。

※各時刻の設定時の**送り** ボタンまたは**戻り** ボタン操作で、ボタンを押し続けた状態にすると高速で表示時刻が送りまたは戻り状態となります。1分単位で微調整する場合は、ボタン操作を1回ずつ押してください。

※各時刻の設定状態（表示点滅状態）で10秒以上ボタン操作がない場合は、通常状態（表示点灯状態）に戻ります。その場合は、設定状態（表示点滅状態）で画面表示されていた時刻がそのまま記憶されます。

タイマーコントローラーの操作方法

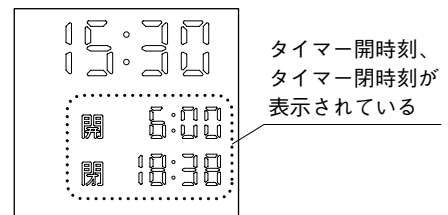
- ① 現在時刻およびタイマー開時刻、タイマー閉時刻設定方法の要領で、タイマー開時刻とタイマー閉時刻をセットします。
- ② 開操作 **タイマー開** ボタンを押し、画面にタイマー開時刻が表示されていることを確認します。
タイマー開時刻が画面に表示されている場合、設定されたタイマー開時刻にシャッターは開作動します。
- ③ 閉操作 **タイマー閉** ボタンを押し、画面にタイマー閉時刻が表示されていることを確認します。
タイマー閉時刻が画面に表示されている場合、設定されたタイマー閉時刻にシャッターは閉作動します。

※タイマーによるシャッター作動を行なわない場合は、**タイマー開** または**タイマー閉** ボタンを押して、画面にタイマー開時刻またはタイマー閉時刻の表示が出ていない状態にしてください。

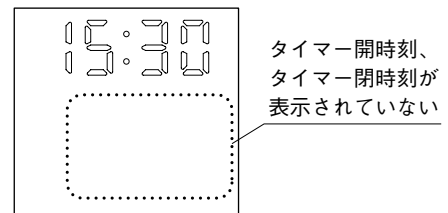
※メルフィーナスチール電動タイプ、メルフィーナルミ電動タイプは、操作スイッチの作動中ランプ点滅・ロックランプ点滅または作動中ランプとロックランプが同時に点滅している状態ではタイマーコントローラーによるシャッター作動はできません。操作スイッチの作動中ランプ点滅・ロックランプ点滅または作動中ランプとロックランプが同時に点滅していないことを確認して、ご使用ください。

※シャッターが全開または半開状態の場合は、タイマーの開作動はできません。シャッターが半開状態の場合は、タイマー閉時刻のみ閉作動します。シャッターが全閉状態の場合は、タイマーの閉作動ができません。

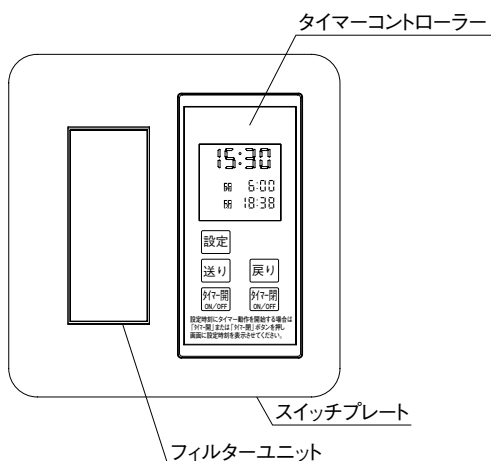
タイマーが作動する状態



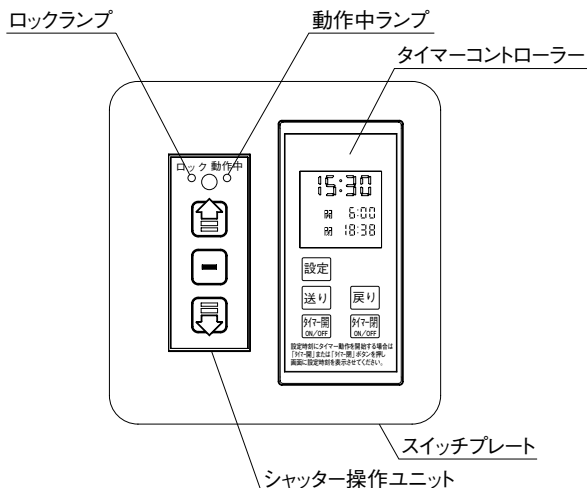
タイマーが作動しない状態



■アルミ・スチール電動用単体タイプの場合
〔例：メルフィーナルミ電動タイプの場合〕



■スチール電動中機能操作ユニット組み合わせタイプの場合
〔例：メルフィーナスチール電動タイプの場合〕



※アルミ・スチール電動用単体タイプの場合、シャッター操作スイッチは別体となります。

4. 定格・仕様

定格電圧・周波数	AC100V 50/60Hz	
消費電力	1W以上	
時計機能	時刻表示	現在時刻、開時刻、閉時刻、24時間表示
	時刻精度	月差±15秒
停電時対応	バッテリーバックアップ方式	
使用環境	0℃～+50℃	
保存環境	-20℃～+60℃	

5. 保守点検について

ご使用中にいろいろな不具合が発生することがあります。そのままにしておきますと、人身事故の原因になるおそれがあります。ご自分で分解や修理をなさらず必ずお買い求めの取り扱い店やお近くの当社支店・営業所へご連絡ください。住所、電話番号はシャッター本体の取り扱い説明書の末尾に掲載してあります。

6. 修理依頼について

■修理のご依頼にあたっては次のことをお知らせください。

商品名

入居年月

施工業者

破損箇所や不具合状況 例) ・シャッターが動かない。

・タイマーコントローラーが操作できない。

・・・・・・・・など

シャッター用タイマーユニットの故障、修理に関するお問い合わせ

年中無休、24時間体制でおこたえする

「修理サービスご相談窓口」をご利用ください。

 **0120-024-952**

本書には、電動シャッター用タイマーユニットの固有な事項のみを記載しています。タイマーユニット以外の事項(サービスネットワークも含め)については、シャッター本体の取り扱い説明書をご確認ください。

7. 商品保証について

当社は、当社の商品に関して、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行なうことをお約束します。保証期間中に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、まず、お取り扱いの建築会社様、工務店様又は販売店様に修理をご依頼ください。

■保証期間

建築会社様よりの引き渡し日(注1、注2)から2年間(電装部品については1年間)。

ただし、商品からの雨水浸入については10年間。

(注1) 改修工事の場合、引き渡し日は改修部分の工事完了の日とします。

(注2) 分譲住宅(建売住宅)、分譲及び賃貸マンションの場合は、引き渡し日は建築主様へ引き渡しされた日とします。

■保証内容

取り扱い説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適切なお使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

■免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ① 当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食など)
- ② 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ③ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部分の変質、変色など)、これらに伴うさび、かび又はその他の不具合
- ④ 商品周辺の自然環境や住環境等に起因する結露、腐食又はその他不具合(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着しておきる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑤ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑥ 実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑦ 犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑧ 引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑨ お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑩ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑪ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

* 保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

* この「商品保証について」は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証内容についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問合せください。

この取り扱い説明書を紛失した場合、再発行いたします。お気軽に販売店または、お近くの当社支店・営業所へご連絡ください。